	SiteGuard Server Edition	SiteGuard Proxy Edition
■防御機能		
トラステッド・シグネチャ検査（メーカー標準ブラックリスト）	○	○
カスタム・シグネチャ検査（ブラック・ホワイトリスト、頻度判定）	○	○
セッション管理（URL 遷移検査、フォーム変数検査、CSRF 防御）	ー	○
Cookie 保護	○（シグネチャ検査）	○（シグネチャ検査、暗号化、secure 属性設定）
応答ヘッダフィールド追加・削除	ー	○
URL デコードエラー検出	○	○
パラメータ数制限	○	○
■管理機能		
攻撃検知時の処理設定（ブロック、モニタリング、フィルタ）	○	○
クライアントへ警告ページ送信・内容編集	○	○
管理者へメール通知・内容編集	○	○
ウェブ管理インタフェース（日本語、英語）	○	○
マルチインスタンス	ー	○
設定配信	○	ー
トラステッド・シグネチャ更新設定（自動、手動）	○	○
ロギング（syslog、ローカル）	○（syslog は Apache/Nginx 版のみ）	○
ログ解析レポート	○	○（オプション、標準は簡易統計グラフ）
■対応する主な脅威（攻撃手法）		
SQLインジェクション	○	○
クロスサイトスクリプティング	○	○
クロスサイトリクエストフォージェリ（CSRF）	△（Refererチェックで限定的対策）	○
ディレクトリトラバーサル	○	○
OS コマンドインジェクション	○	○
改行コードインジェクション（HTTP ヘッダ、メールヘッダ）	○	○
パラメータ改ざん	○	○
ブルートフォース（ログインアタック等）	○	○
クリックジャッキング	ー	○
■対応する主な脅威（特定ミドルウェアや OS 等の脆弱性）		
Slow HTTP DoS（Slowloris 等）	ー	○
Apache Killer	○	○
hashdos	○	○
ShellShock	○	○
Apache Struts の深刻な脆弱性	○	○
■推奨動作環境		
対応 OS	・Apache 版 Red Hat Enterprise Linux 5 / 6 / 7 CentOS 5 / 6 / 7 Ubuntu 14/16 Amazon Linux / Amazon Linux 2 FreeBSD 10 / 11 ※ x86、x64 に対応 ※ Apache 2.2 / 2.4 に対応 ・Nginx 版 Red Hat Enterprise Linux 6 / 7 CentOS 6 / 7 ※ x86、x64 に対応 ※ Nginx 1.10～1.15に対応 ・IIS 版 Microsoft Windows Server 2008（x86, x64） Microsoft Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2/2016/2019(x64) 各 OS 標準の IIS（7.0-10.0）に対応	Red Hat Enterprise Linux 5 / 6 / 7 CentOS 5 / 6 / 7 Amazon Linux / Amazon Linux 2 ※ x86、x64 に対応
CPU	Intel Pentium 互換 CPU 2 コア以上を推奨	Intel Pentium 互換 CPU 4 コア以上を推奨
メモリ	2GB 以上を推奨	4GB 以上を推奨
ハードディスク	空きが 5GB 以上（ログの保存期間等による）	空きが 20GB 以上（ログの保存期間等による）
ネットワークインタフェース	TCP/IP 接続、100BaseT 以上	TCP/IP 接続、100BaseT 以上

導入事例紹介

「SiteGuard シリーズ」は、セキュリティ要件の厳しい官公庁や大企業から、極めて効率的な運用が求められる個人向けレンタルサーバーまで、業種や規模を問わず、シリーズ累計 100 万サイトを超える多くの企業・団体に導入されています。

- ■ 公共・教育（中央省庁、地方公共団体、研究機関、外郭団体、大学、教育センター）
- ■ 金融業・保険（都銀、地銀、証券、生保、損保、ネット決済代行）
- ■ 建設・不動産・運輸（郵便、鉄道、航空）
- ■ 製造（電気機器、食品、医療、精密機器、他）、流通（卸、小売、EC）
- ■ 情報通信（キャリア、SI、ホスティング、データセンター、各種ウェブサービス）
- ■ サービス（人材、広告代理、メディア、エンターテイメント）、他

ユーザの声

選定のポイントは『ソフトウェア』・『国産』・『シンプル』。海外製品が多いなか、国産製品である「SiteGuard」は品質、サポートの面で安心。また、ソフトウェアであるため障害時の切り分け運用も可能。（金融グループ）

信頼できるシグネチャを実装した「SiteGuard」が防御を行うということで、アプリケーションの開発・改修のコスト及び工数の削減が実現できた。手間を煩わせない導入と運用が最大の魅力。（ネット通販業）

開発・販売元 株式会社ジェイピー・セキュア
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア 東館6F
TEL:044-201-4036 FAX:044-201-4037
E-Mail sales@jp-secure.com URL https://www.jp-secure.com/

1808V001

www.jp-secure.com

販売店

Canon
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER
canon.jp/it-sec

JP-Secure

SITEGUARD

トラステッド・シグネチャ搭載 | 純国産ウェブアプリケーションファイアウォール

SITEGUARD

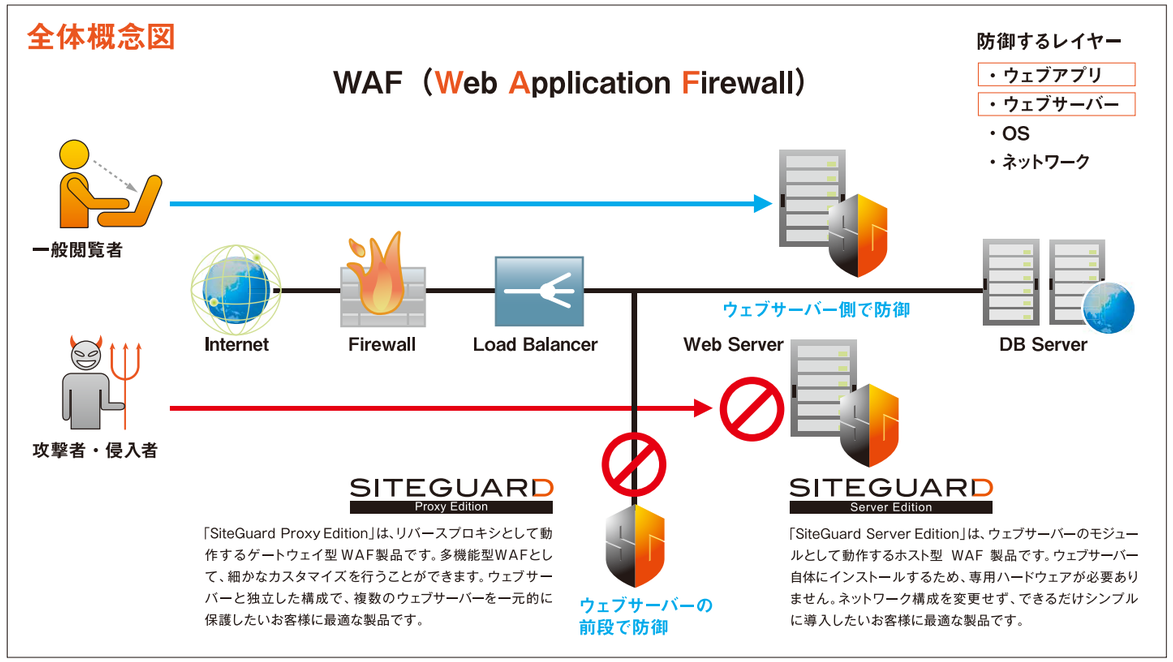
SiteGuard（サイトガード）シリーズ

安全なウェブサイトの運営。セキュリティの必要性が叫ばれて久しい現在、コンテンツ改ざんや情報流出をはじめとするウェブサイトを介したセキュリティ事故が後を絶ちません。攻撃者の多くはウェブアプリケーションの脆弱性を標的とします。ウェブアプリケーションへの攻撃を防ぐ最高のソリューションとして、いまウェブアプリケーションファイアウォール（WAF）が広く活用されています。

「SiteGuard シリーズ」は、ウェブアプリケーションに対する様々な攻撃を防御するソフトウェア型の WAF 製品です。第三者から高く評価されているトラステッド・シグネチャ検査機能を標準搭載し、高い防御性能とユーザビリティの両立を実現しています。WAF が国内市場に登場した初期の頃より開発・販売を開始し、今では 100 万を超えるウェブサイトで利用されています。日本のインターネット文化を熟知するスタッフによって開発された安心の純国産製品です。

SITEGUARD

全体概念図



「SiteGuard Proxy Edition」は、リバースプロキシとして動作するゲートウェイ型 WAF製品です。多機能型WAFとして、細かなカスタマイズを行うことができます。ウェブサーバーと独立した構成で、複数のウェブサーバーを一元的に保護したいお客様に最適な製品です。

「SiteGuard Server Edition」は、ウェブサーバーのモジュールとして動作するホスト型 WAF 製品です。ウェブサーバー自体にインストールするため、専用ハードウェアが必要ありません。ネットワーク構成を変更せず、できるだけシンプルに導入したいお客様に最適な製品です。

特長

「SiteGuard」は、リバースプロキシとして動作するゲートウェイ

安心の防御性能

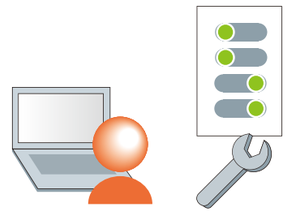
核となる防御機能はシグネチャベース。標準搭載のトラステッド・シグネチャは、専門家によってチューニングされており、その検出精度は第三者による評価検証でも高い評価を得ています。

シンプルでユーザビリティ抜群

設計思想はシンプルであること。使いやすいウェブ管理画面を備え、設定項目は必要最小限です。トラステッド・シグネチャの自動更新により、ポリシー設計を必要とせず常に最新の脅威に対応します。

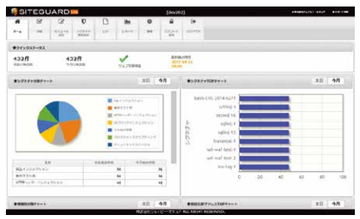
柔軟な運用を支援する各種機能

独自ポリシーの作成や防御・監視モードの簡単切替、シグネチャ更新設定（自動・手動、自動適用可否）をはじめ、細かな運用ニーズに対応する様々なカスタマイズ機能を備えています。



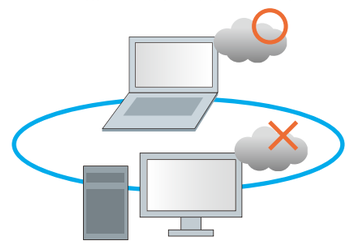
攻撃状況の効率的な可視化

メール通知によって、攻撃検出状況の効率的な把握が可能。通知頻度は設定でき、内容も全文日本語で編集できます。一定期間のログを分析したレポート機能もあります。



多様なシステム環境との高い親和性

ソフトウェア製品のためオンプレミス・クラウド環境を問わず導入可能。処理性能は使用するハードウェア次第でコントロールできるため、サイトの成長を見据えた拡張性の確保もできます。



迅速かつ高品質なサポート

自社製品ならではの高品質なサポート対応。開発に近い立場で製品を熟知したエンジニアが迅速に対応し、長年蓄積した多くのサポートナレッジをもとに、お客様の課題解決をご支援します。